

研究・調査報告書

報告書番号	担当
261	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学
題名 (原題/訳)	
Alcohol consumption, hypertension, and total mortality among women. アルコール摂取、高血圧と女性の総死亡率について	
執筆者	
Freiberg MS, Chang YF, Kraemer KL, Robinson JG, Adams-Campbell LL, Kuller LL.	
掲載誌 (番号又は発行年月日)	
Am J Hypertens. 2009 Nov;22(11):1212-8. Epub 2009 Sep 3.	
キーワード	
アルコール摂取 高血圧 死亡率	
要 旨	
<p>背景： 適度なアルコール摂取は白人女性の総死亡率のリスクの低減と関係している。しかし、適度なアルコール摂取がアフリカ系アメリカ人や高血圧の女性の総死亡率のリスクの低減と関係しているかは明らかにはなっていない。</p> <p>方法： われわれは the White's Health Initiative(WHI)から、がんと心血管系疾患の既往のあるものは除外した閉経後の黒人女性 10,576 人、白人の女性 105,610 人に対し、前向きの実施した。ベースラインの調査は 1994~1998 年に実施された。</p> <p>結果： フォローアップの 8 年間に 5,608 人の女性が死亡した。適度な飲酒 (1~7 杯/週) は、アルコールを摂取したことがない人と比較して、白人の総死亡率のより低いリスクと関係していた (危険率 (HR) =0.81,95%信頼係数 (CI) =0.72-0.91)。また高血圧とも関係していた (HR=0.76,95%CI=0.65-0.87)。適度なアルコール摂取をしているアフリカ系アメリカ人の総死亡率は、HR=0.94,95%CI=0.67-1.3 であった。現在の飲酒 (1 杯未満/1 カ月以上) は、高血圧、高血圧ではない者を含んだ白人の死亡率のより低いリスクと関係していた。また高血圧のアフリカ系アメリカ人とも関係があった (HR=0.74,95%CI=0.54-0.99)。しかし、高血圧ではないアフリカ系アメリカ人とは関係がなかった (HR=1.31,95%CI0.79-2.16)。アフリカ系アメリカ人の中での層化の比較では、適度なアルコール摂取の割合が低い (14.6%) ことと高血圧でない生涯アルコール摂取をしていない者の低い死亡率 (37.5/10,000) が影響していた。</p> <p>結論： 適度な飲酒は白人女性における総死亡率のより低いリスクと関係している。現在の飲酒は高血圧である白人と高血圧の有無にかかわらずアフリカ系アメリカ人の総死亡率のより低いリスクと関係している。アフリカ系アメリカ人の観察は、生涯アルコール摂取をしていないアフリカ系アメリカ人の低い死亡率に影響を受けた。</p>	